



京都切り絵歳時記

月刊 あじえんだ 12月



事務所 〒612-0031 京都市伏見区深草池ノ内町13
京エコロジーセンター2F 活動支援室内
TEL: 075-647-3535 FAX: 075-647-3536
E-mail: ma21f@mbox.kyoto-inet.or.jp

事務局 〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る
京都市環境局地球温暖化対策課内
TEL: 075-222-4037 FAX: 075-222-4039

KES認証事業部 〒615-0801 京都市右京区西京極豆田町2
京都工業会館2F TEL/FAX: 075-323-6686
E-mail: kesma21f@mbox.kyoto-inet.or.jp
<ホームページ> <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/ma21f/>

みやこ
京のアジェンダ21フォーラム 事務局通信
月刊あじえんだは当フォーラムの活動紹介を中心とした
京都発、環境関係の情報発信紙です

京都環境フェスティバル2005

～フォーラムでブース出展します 12月10日(土)、11日(日)
京のアジェンダ21がめざすエコシティー(持続型都市)「京都」

「もったいない」の心でひらく地球の未来」をテーマに、京都環境フェスティバルが京都市等の主催で開催されます。フォーラムも昨年に引き続き、活動紹介ブースを出展する予定です。

フォーラムのブースでは、「京のアジェンダ21がめざすエコシティー(持続型都市)「京都」」をテーマにしたパネル展示を行います。1997年に作られた、環境と共生する持続型社会への行動計画「京のアジェンダ21」にある、「省エネルギー・省資源のシステムづくり」、「グリーン・エコノミック・ネットワークづくり」など5つの重点取組を書いたパネルに、実現したこと、実現に向けて活動していること、これからやってみたいことなどを、パネルを見に来られた方に書き込んでいただきます。

皆さんも、ご自身が活動されていることや、知っておられる情報を紹介しに、ぜひブースに遊びに来てください。また、これか

ら何かやってみたい方は、どんな活動、取組があるのか、ぜひ見に来てください。

●日時：12月10日(土)、11日(日) 10時～16時

●会場：京都府総合見本市会館(パルスプラザ)

地下鉄・近鉄「竹田」駅下車

当日は「竹田駅西口」～「パルスプラザ」無料バス運行

●主催：京都府、京と地球の共生府民会議、
京都府地球温暖化防止活動推進センター、
(財)自治総合センター

京都府HP：<http://www.pref.kyoto.jp/kankyo/fes/index.html>

※出展ブースをお手伝いくださる方を募集しています。(1日だけ、希望時間帯だけでも可能です)希望者は12月7日までにフォーラム事務所へご連絡ください。(担当 竹村)

シンポジウム「市民が進める温暖化防止2005」

12月17日、18日の2日間、フォーラム団体会員(特活)気候ネットワークが、シンポジウム「市民が進める温暖化防止2005」を行います。今年2月に京都議定書が発効、4月には京都市地球温暖化対策条例が施行され、温室効果ガスの削減目標を達成するために、あらゆる国・地域において、様々な分野での取組が必要となっています。

このシンポジウムでは、国際交渉、炭素税(環境税)導入や環境教育の実践等の最新情報を共有し、より良い制度、取組を進めていくための意見交換等が行われます。フォーラム会員の皆さんにもご参加いただき、家庭、職場、所属団体等での地球温暖化防止の取組に活かしていただければと思います。ぜひご参加ください。

●日時：12月17日(土)～18日(日)

*12月17日13:00～20:30【分科会】

フロン対策、地域温暖化防止、国際動向、自然エネルギー、温暖化防止教育、炭素税、メディアと情報、〈関連企画〉蛍光管

12月17日(土)、18日(日)

の適正処理をめざして

*12月18日10:00～16:30【全体会】

(第1部)気候の危機フォーラム in 京都、(第2部)報告COP/MOP 1(第1回議定書締約国会議)、(第3部)ディスカッション 地域の温暖化対策促進

●会場：ハートピア京都 TEL 075-222-1777

地下鉄烏丸線「丸太町駅」下車 5番出口上がる

市バス「烏丸丸太町」バス停下車 南側烏丸通り沿いへ

●参加費：一般1500円、会員・学生1000円

(2日間分、資料代込) 事前申込不要

●主催：(特活)気候ネットワーク

後援：京のアジェンダ21フォーラム(予定)、他

●お問合せ先：(特活)気候ネットワーク

TEL 075-254-1011

<http://www.kiconet.org/event/sympo2005.htm>

「1万人の京都自転車散歩」を実施しました。

11月3日(木・祝)～6日(日)の4日間、「1万人の京都自転車散歩」を実施しました。雨の日もありましたが、4日、5日は好天に恵まれ、絶好のサイクリング日和でした。自転車ガイドツアーにはのべ252名にご参加いただき、道路状況や自転車ユーザーの嗜好などの調査アンケートには、500名を超える方に回答していただきました。

今回のイベントは、自転車利用の可能性と楽しさをより多くの方に知っていただき、自転車をもっと利用しやすい社会実現のための条件を考えるかつてない機会となったと思います。

今後は今回の成果を活かし、京都と日本の自転車利用環境の向

上と、自転車の社会的価値への認識の普及、また自転車マナーなど自転車利用者の自覚と責任意識の形成に向けて、取組を進めていきます。

ご参加、ご協力いただいた方々、どうもありがとうございました。また、今後にご期待ください。

※当日配布した「1万人の京都自転車散歩MAP」は、(財)京都オムロン地域協力基金より助成を受けました。ありがとうございました。

(全国自転車ネットワーク準備委員会

交通ワーキンググループ・自転車タスクチーム 山田章博)

Agenda Forum 12月のミーティングと主催行事の予定

- 12月10日(土)、11日(日)10時～16時 京都環境フェスティバルに出展(京都府総合見本市会館<パルスプラザ>)
- 12月13日(火)10:00～12:00 エコツーリズムWG会議(場所未定)
- 12月19日(月)16:00～18:00 自然エネルギーWG会議(きょうとグリーンファンド)
- *フォーラム事務所は12月26日(月)から1月5日(木)まで閉所となります。
- 12月26日(月)は職員は出勤しています。

第3回、第4回 戦略検討委員会 報告・今後の予定

11月1日(火)に第3回会議、11月15日(火)に第4回会議を開催しました。第3回会議では、フォーラムの「情報」機能をテーマとして、フォーラムの広報活動の現状と課題を確認し、課題の解決方法を検討しました。伝達すべきことや記事掲載の基準の明確化が必要、対象に合わせた記事の書き方や紙面の構成を工夫することが大事、といった意見が出されました。

第4回会議では、「ワーキンググループ(WG)から、より広範なミッション(使命)領域へ」をテーマに、フォーラムのミッションについて議論するとともに、フォーラム全体から見た各WGのあり方について意見交換し、WGの組み直しや新規立ち上げのアイデアが出されました。

第5回会議は、下記のとおり行います。第6回会議は日時が決定次第メールニュース等でお知らせします。

●第5回会議
 日時：11月29日(火)
 15:00～18:00
 場所：せいきょう会館
 (烏丸夷川東南角)
 内容：これまでの議論のまとめ



平成17年度第4回幹事会・第3回常任幹事会 合同会議の報告

11月8日(火)に平成17年度第4回幹事会・第3回常任幹事会合同会議を開催しました。平成17年度一般会計予算の補正、及び戦略検討委員会の委員について議論を重ね、承認を得ました。

〈平成17年度一般会計予算の補正について【承認】〉

平成17年度一般会計予算において、戦略検討委員会経費と消費税等が必要経費として新たに発生するため、規約第44条の2「予算の成立後やむを得ない事由が生じたときは、幹事会の議決を経て、既定予算の追加又は更正を行うことができる」に基づき、予算額を科目間で補正することが承認されました。

〈戦略検討委員会の委員について【承認】〉

規約第38条の2「プロジェクトチームに関する必要な事項は、幹事会において別に定める」に基づき、以下の17名の方に、戦略検討委員会の委員に就任していただくことが承認され

ました。

〈報告事項〉

戦略検討委員会の進捗状況について、戦略検討委員会コーディネーターの山田章博氏から報告されたほか、助成金の申請結果、後援事業等について報告しました。

そのほか、京都市主催で来年2月に開催が予定されている「全国環境先進自治体会議(仮称)」へのフォーラムの関わり方等について、意見交換がなされました。

戦略検討委員会委員(敬称略)

- 代表：内藤正明 ○幹事長：小幡範雄 ○常任幹事：笹谷康之、田浦健朗、高橋肇子
- 幹事：文字英夫、高田光治 ○監事：幸前清孝、原 強 ○WGコーディネーター：袖岡信明、太田航平
- 一般公募：高橋暢子、千葉祐嗣、西本裕美、吉村睦子 ○事務局長：岡田憲和
- 事務局チーフコーディネーター：滋野浩毅

えこまつりワーキンググループ活動報告

10月1日、2日に梅小路公園にて開催された京都青年中央会主催の「Cap Festa」では、約3万人が会場に訪れ大きな賑わいを見せました。このイベントの内藤実行委員長は、KES STEP 1の認証を取得している(株)ONEの方で、フォーラムを通してえこまつりWGの活動を知り、「Cap Festaで環境対策を具体的に取り入れてみたい」と思われたそうです。当日は「環境対策支援便RE-ECO」も出動し、23の飲食店舗全てにリユース食器(※)を導入。販売されたおよそ15,000食分の食器は、主催者のみならず出店者、地域の小学生など計70人ほどが力をあわせて洗浄しました。このような大規模なイベントでのリユース食器の全店舗導入は、日本で初めてのことです。出店者への事前学習会の実施、徹底した分別回収の結果、ごみとして出されたのは、90リットルの袋5つ分の燃やすごみのみでした。2年に1回開催されるこのイベントでは、これまで毎年200袋以上のごみが出ていたそうです。来

～環境に配慮したお祭りが徐々に普及、食器の貸出も好評～

場者や出店者からの評価も高く、ごみ減量に向けた大きな啓発効果があったと言えます。

また、えこまつりWG有志で構成するえこまつりサポート体制研究会が実施しているリユース食器の無料貸出(京都市内に在住、又は勤務する方が平成18年2月28日までに行う催しが対象)もとても好評です。保育園のバザーやバーベキュー、小さな音楽イベントや結婚式など、様々な場で活用されるようになりました。今は期間限定の無料貸出ですが、利用者アンケートを実施して使用状況を調査し、本格的に実施できるか研究しています。みなさんも身近なお祭りやイベントで、ぜひリユース食器を使用してみてください。

※リユース食器：使い捨てでない、洗って何度でも使える食器
 (えこまつりワーキンググループ 石原正大)

< KES 認証事業部より > ★ 10月の新規認証取得 2005年10月30日現在

※確認審査合格企業の詳細については、ホームページ(<http://web.kyoto-inet.or.jp/org/kesma21f/index.htm>)をご参照ください。

●ステップ1

- KES1-0348 株式会社山下組(京都市右京区)
- KES1-0349 日本清装株式会社(京都市右京区)
- KES1-0350 株式会社楠橋(愛媛県今治市)
- KES1-0351 株式会社竹井製作所(福岡県田川郡)
- KES1-0352 有限会社長岡美装社 京都府長岡京市
- KES1-0353 三和株式会社 大和工場(岐阜県郡上市)メカトロ工場(愛知県稲沢市)
- KES1-0354 有限会社小森製作所(京都府京丹後市)
- KES1-0355 社労士京都中央事務所(京都市中京区)
- KES1-0356 株式会社大興設備開発(京都市右京区)
- KES1-0357 株式会社ウイングスマルコー(京都市上京区、京都市南区)

●ステップ2

- KES2-0169 株式会社光製作所(熊本県本渡町)、峇北工場(熊本県天草郡)
- KES2-0170 株式会社三和金属人吉製作所 熊本県人吉市
- KES2-0171 株式会社ジェイアール西日本伊勢丹(京都市下京区)、外商部大阪営業所(大阪市淀川区)
- KES2-0172 プラスナイロン株式会社(長崎県南高来郡)、島原工場(長崎県島原市)
- KES2-0173 株式会社池戸製作所(愛知県稲沢市)、第一工場(愛知県海部郡)、第二工場(愛知県海部郡)
- KES2-0165 株式会社セントラル情報センター(名古屋市中区)
- KES2-0166 イズテック株式会社(京都府亀岡市)
- KES2-0167 株式会社ライフモールド(京都府宇治市)
- KES2-0168 大牟田電子工業株式会社 福岡県大牟田市

事務局短信

11月は後半から秋を通り越して一気に冬になってしまったような感じでした。たまたまにコタツを引っ張り出しましたが、そこから出られなくなるだけに、運動不足に要注意。(滋野浩毅) / やっと愛車(自転車)を手に入れました。いろいろ迷っている間に季節が変わってしまい、自転車通勤の最も快適な時季を逃してしまいました。残念。(竹村光世) / 今年はファー(毛皮)が大流行。毛皮が流行るのは先進国では日本くらいらしい。海外ではブラッド・ピットなどの有名人が反毛皮のキャンペーンを行っています。環境保護、動物保護のために着る人が少なくなっはいい。(小山直美)